

「園芸療法」普及へ修了者派遣

今秋から試験導入

淡路島内から
順次拡大
本年度10カ所目標

県立淡路景觀園芸学校

(淡路市野島常盤)は、

園芸療法の導入を目指す
県内の医療・福祉施設な
どへ、同校の「園芸療法
課程」修了者を派遣する
促進事業を、今秋から試
験的に始める。修了者ら
の「兵庫県園芸療法士会」
(中西保太郎会長)がこ
のほど発足し、普及活動

の一環として協力する。

植物の成長へのかかわ
りを通じ、心身に障害、
疾病がある人のリハビリ
や精神的ストレス軽減な
どを担う園芸療法。促進
事業は、専門職がない
民間の施設、団体が対象。
派遣する療法士への謝礼
や材料費などを、同校が
半額補助する。

淡路島内からスタート
し、県内の各地域で順次、
実施する予定で、本年度
は十カ所を目標にしてい
る。

同課程は二〇〇二年、
園芸療法の指導者を養成
する国内初の公立教育機
関として開設された。こ
れまでの修了者は六十二
人で、県知事認定の園芸

療法士として医療・福

祉、造園、園芸、行政な
どの現場で働いている。

このうち、療法士会の
発足会員は五十三人で、

促進事業への登録者は約
十五人。派遣先は当面、

個別に調整する。同校普
及指導課 ☎ 0799・8

2・3455

(内田尚典)